

うだるような
夏の日差しの中
僕はジューズの
飲み過ぎで
強烈な尿意を
もよおしていた

しかしココは
見渡す限り
田んぼや山しかない
ど田舎であり
公共のトイレなどは
数える程しかない

村の男たちは
こんな時
草むらに隠れて
用を済ませ
られるから
楽である

しかし女性
はさすがに家まで我慢
せざるを得ない
だろう…

そう僕は
思っていたの
だが……

あっ

がサ……

がサ

がサ

がサ
がサ
がサ

ふぐぐぐ……

そこにいたのは
肛門から野太い
ウンチを出してる
真つ最中の
目が覚めるような
美少女であつた

え

夏の
ぽろ
ひい

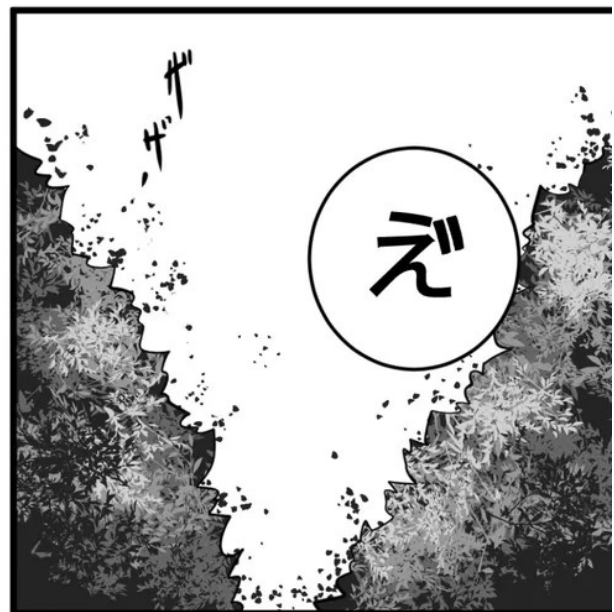
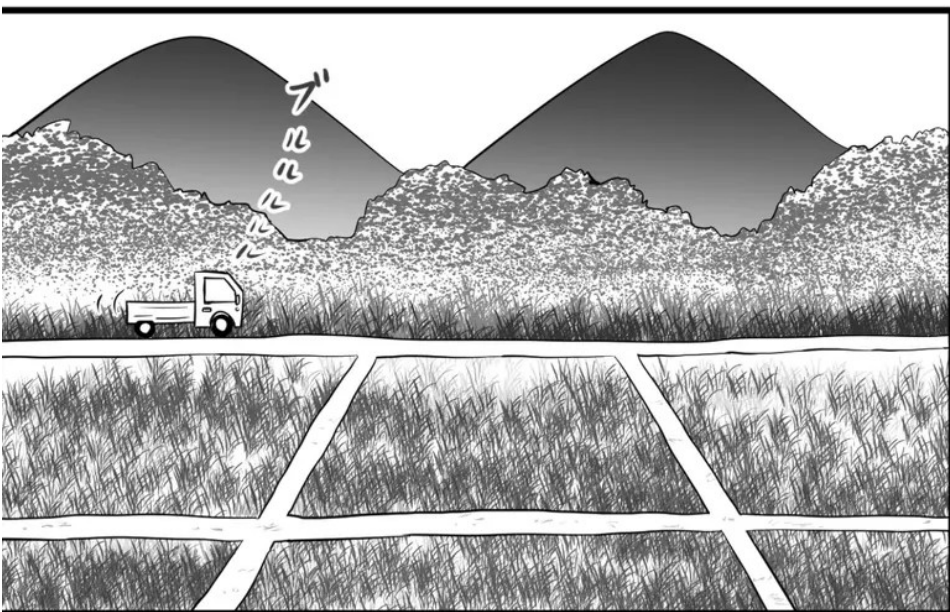
ニチ
ニチ
ニチ
ニチ
ニチ

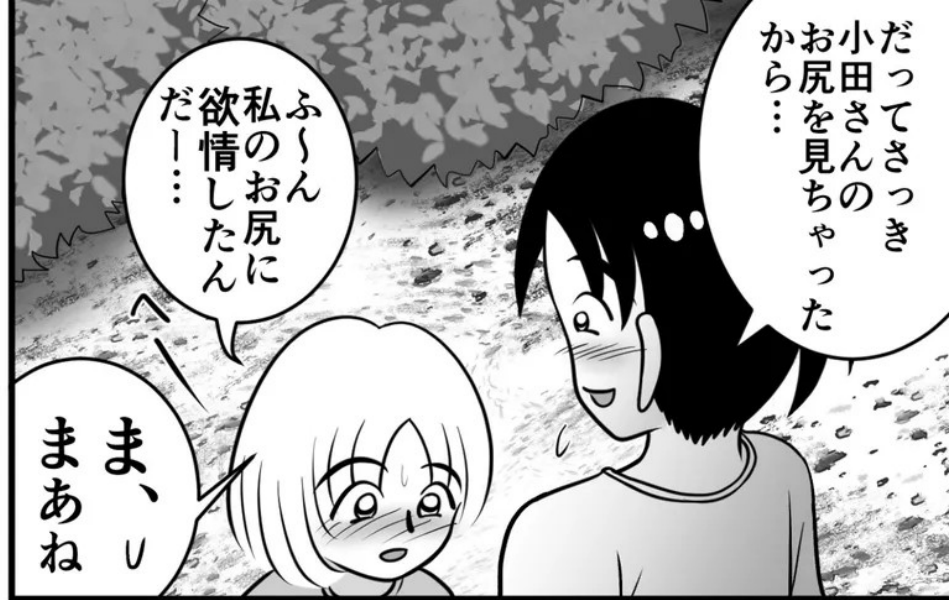
プス
プス



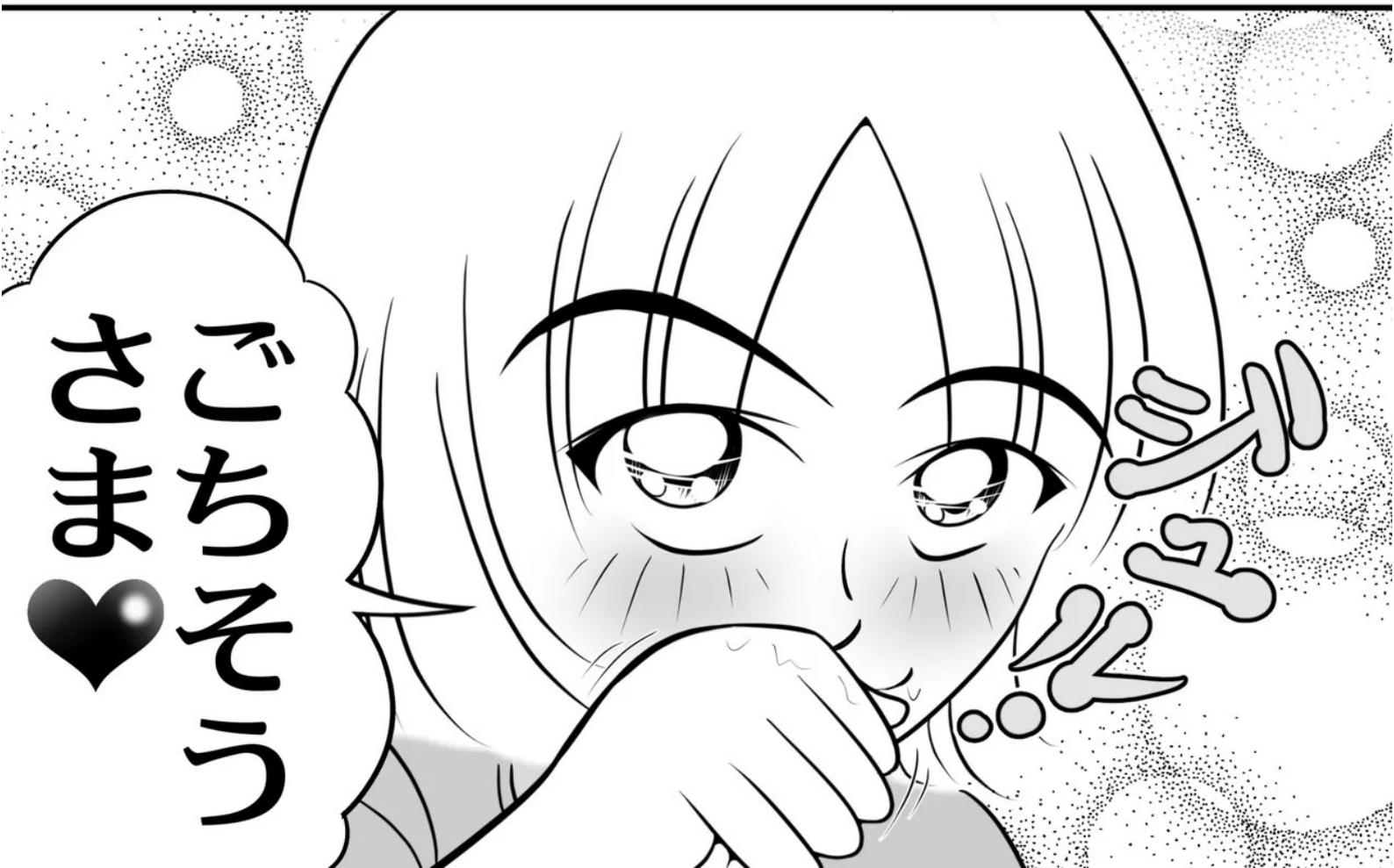
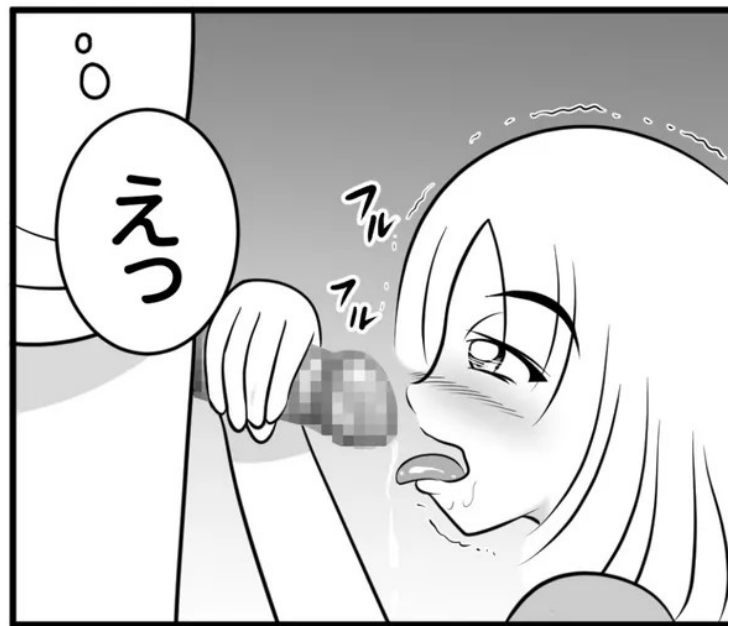
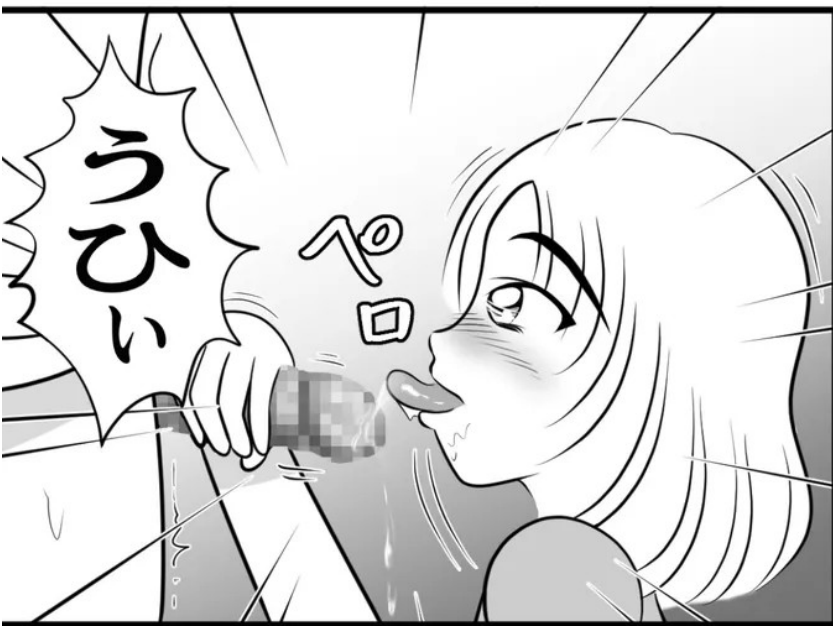


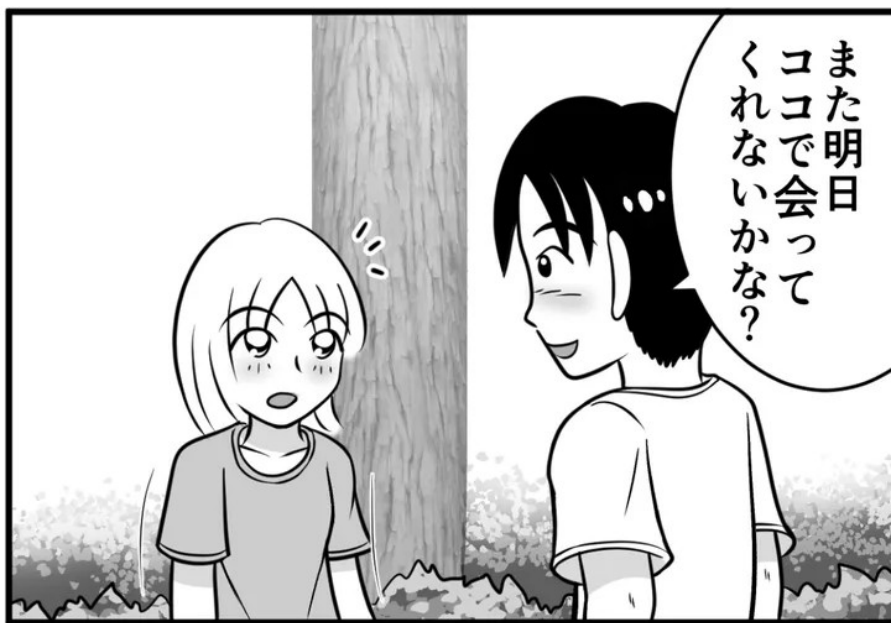






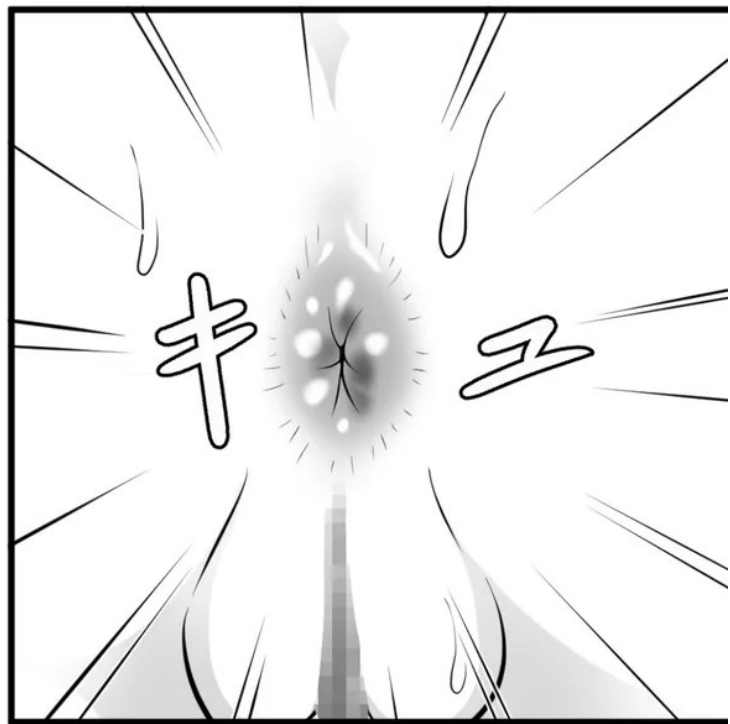
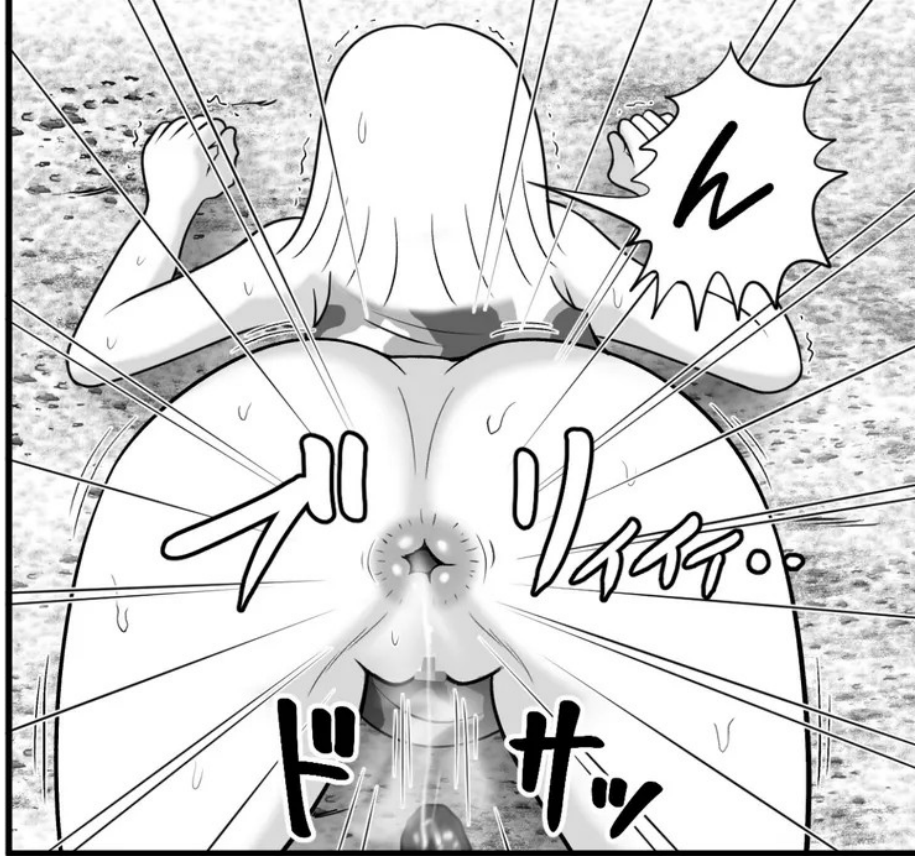


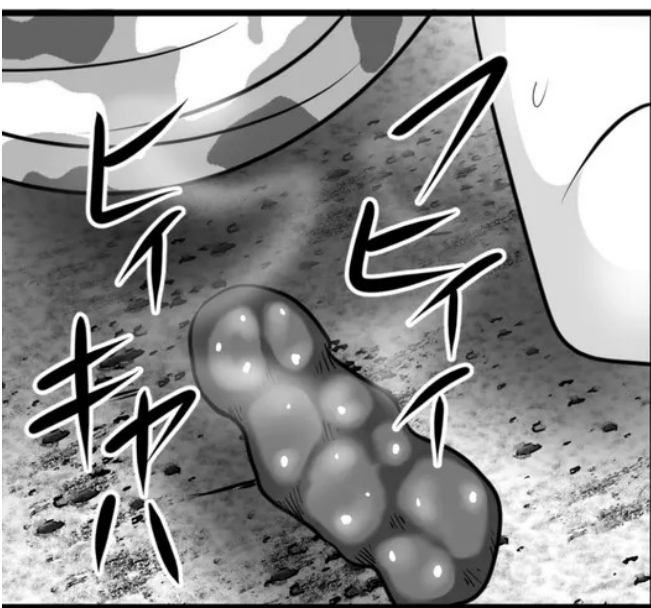


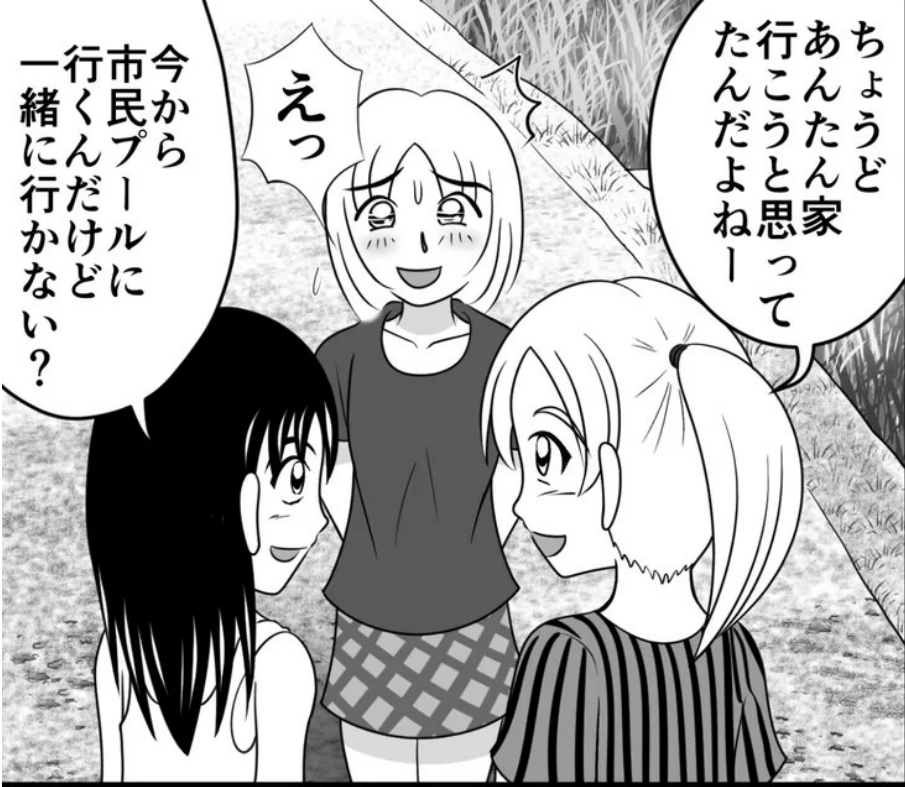








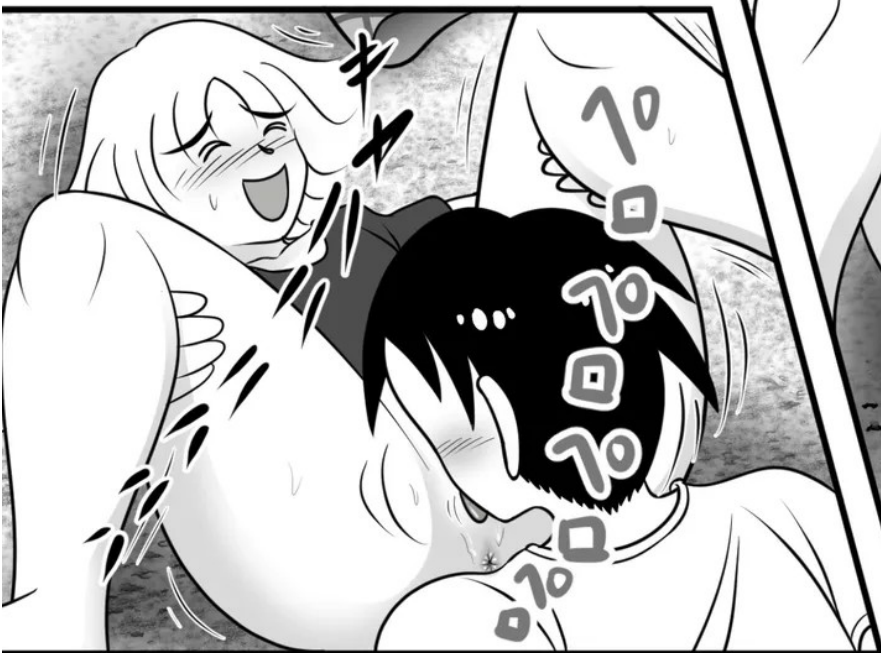


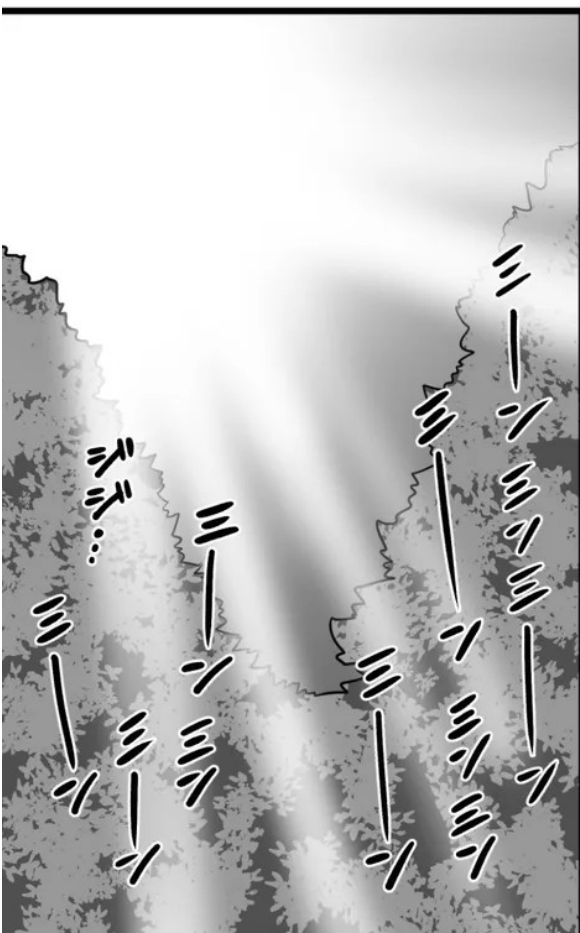
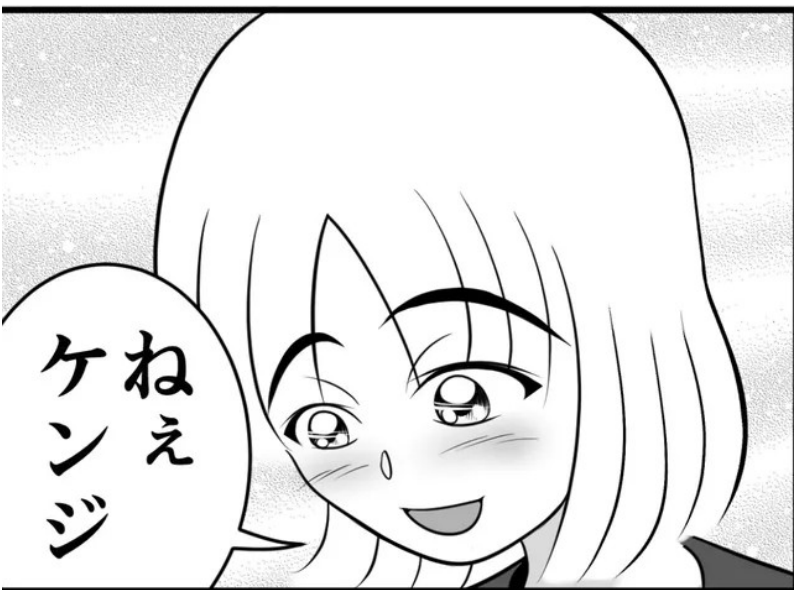


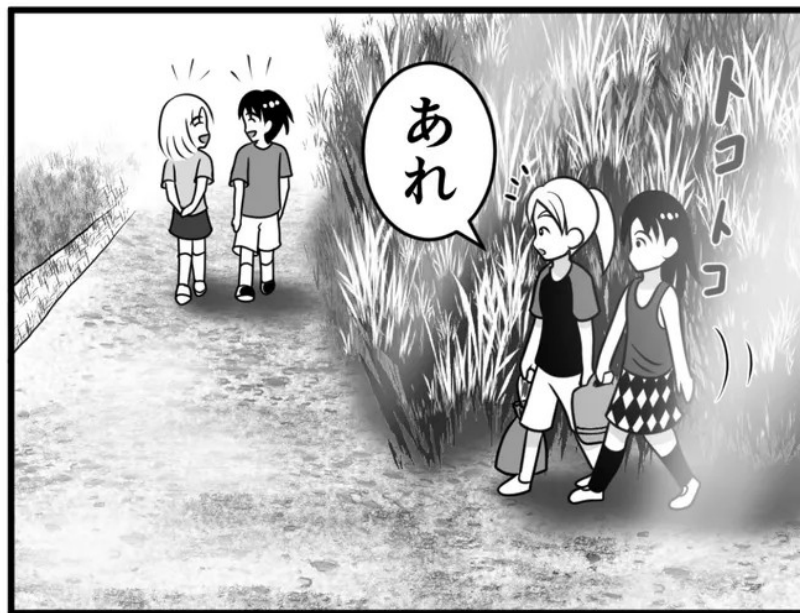
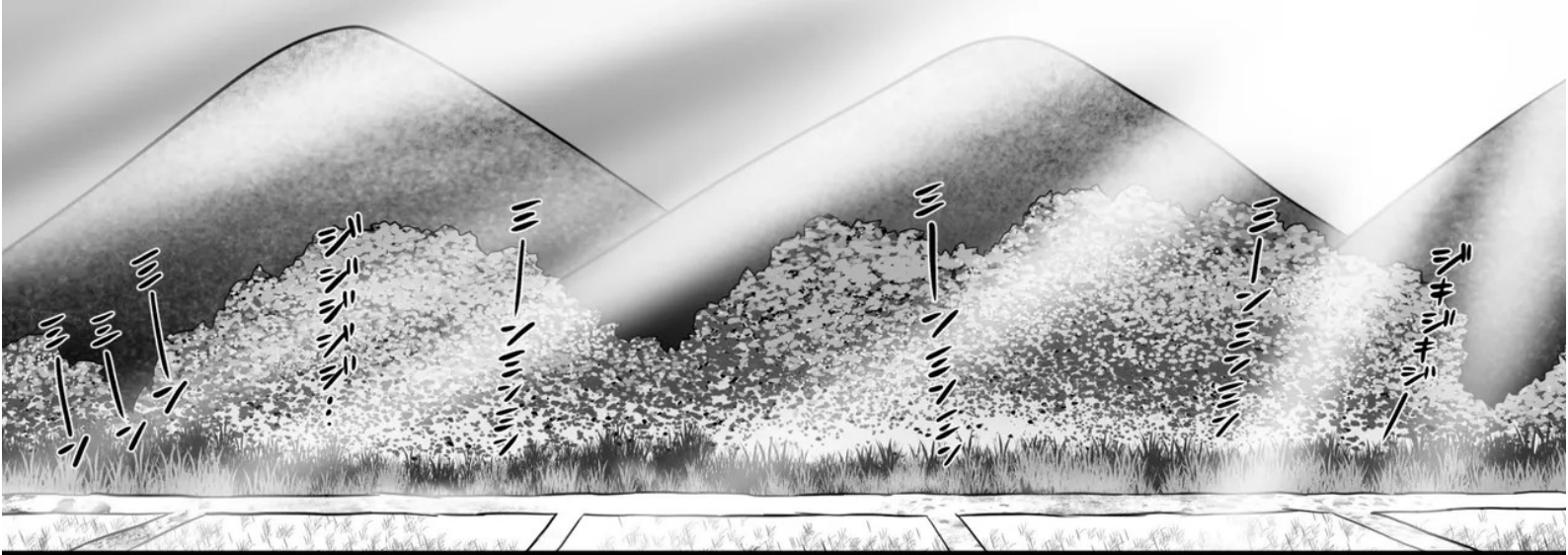














二人とも
素っ裸に
なってる…！

!!?



見つからない
ように気を
付けてよ

う、うん

がサ

がサ



あつ
さなぎちゃん
松本君に
またがってるっ

ス

キャ〜
絶対セックス
始める気よ！

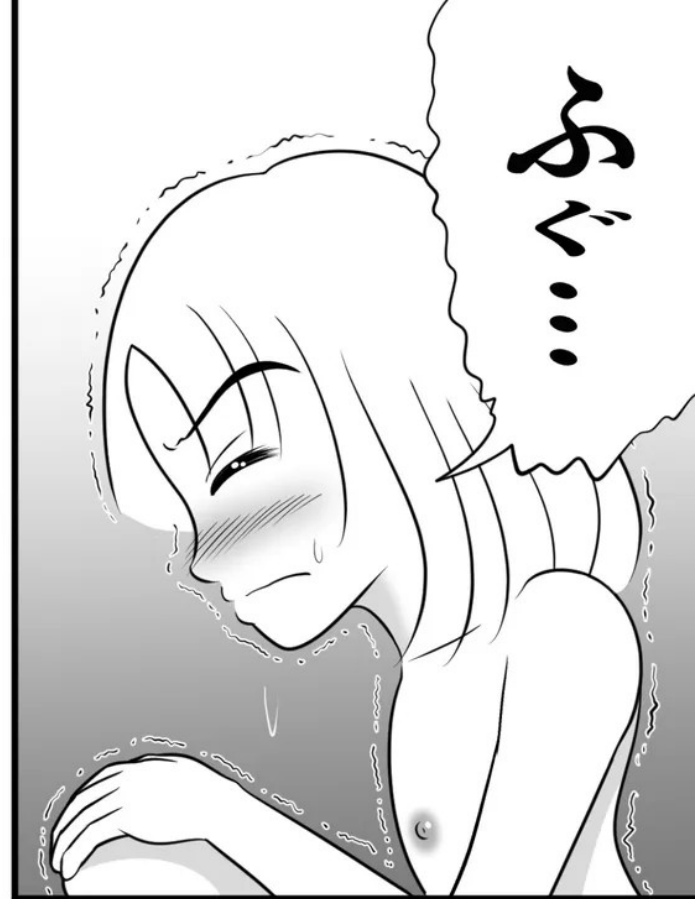


見た見た？
松本君の
おちんちんっ

あいつ勃起
してるよ
勃起っ！

見た見た

キャ



いやあああ……
全身がさなぎの
ウンチまみれに

ああ……

ここまで
ウンチの臭いが
漂ってくる……

ワッ
ワッ

もうダメだ！
チンコが
ウズウズして
爆発しそうだ！

いいよ、ケンジ
私の身体の
どこの穴を
使ってくれても
かまわないワ……

キヤ

ガイッ

挿れた——っ
松本がさなぎの
肛門にチンコを
ズボツて

いや〜ん
場所が
違〜う♡

凄いいっ
さなぎの
肛門っ

まるで僕の
チンコを
わしづかみ
されてるような
締め付けだっ

ヌメヌメして
熱くてチンコの
感覚が麻痺して
きたよっ

んお

ふあっ

あっ

んお

欲し
いっ
さな
ぎの
肛
門
が
っ
つ

く
れ
っ

さ
な
ぎ
の
お
尻
を
っ
つ

僕
に
っ

全
部
…







ねえ

見える？
ケンジ…

グイ

んあッ

アッ

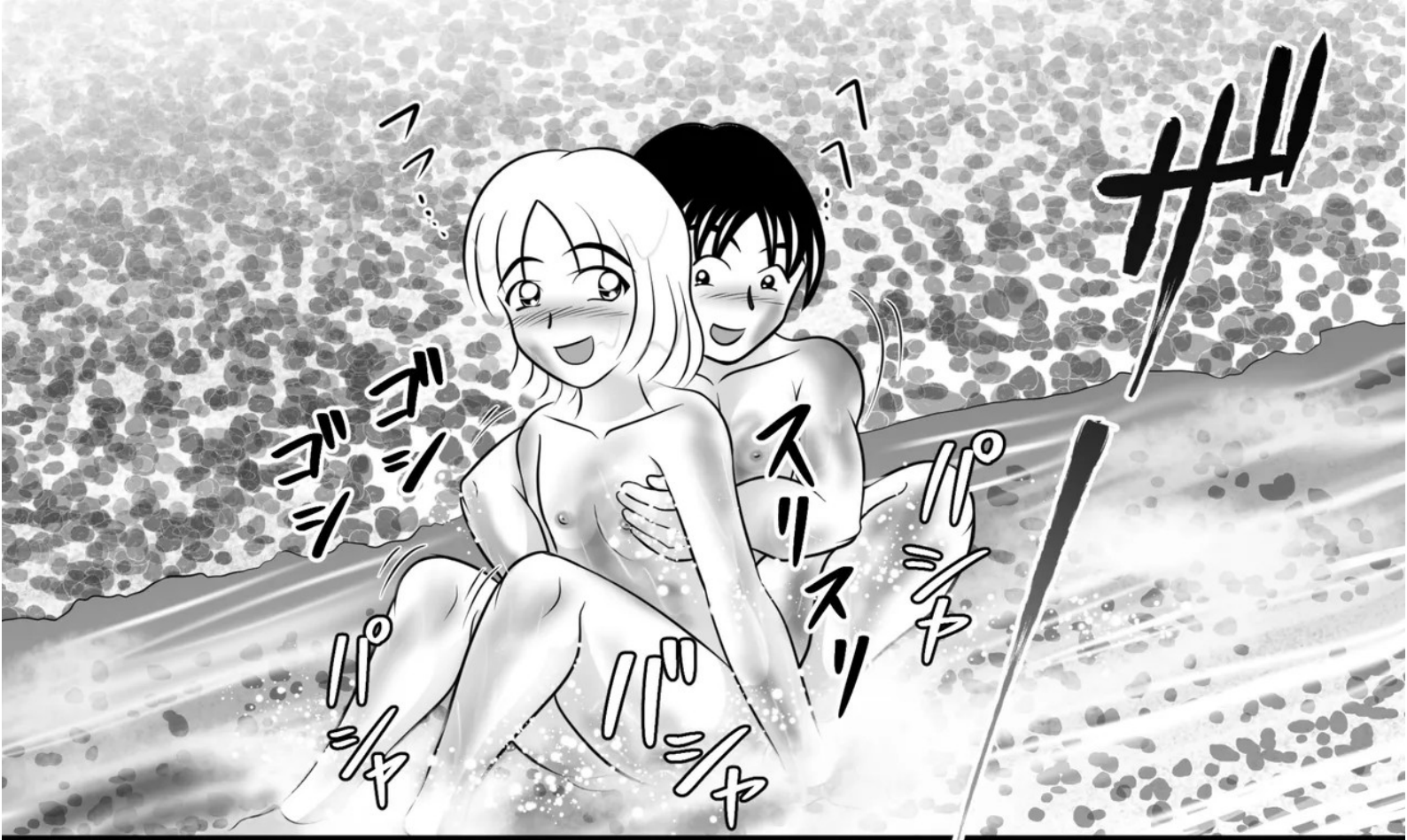
私のお尻のなかに
ケンジの精液が
た——っふりと
入ってるところ

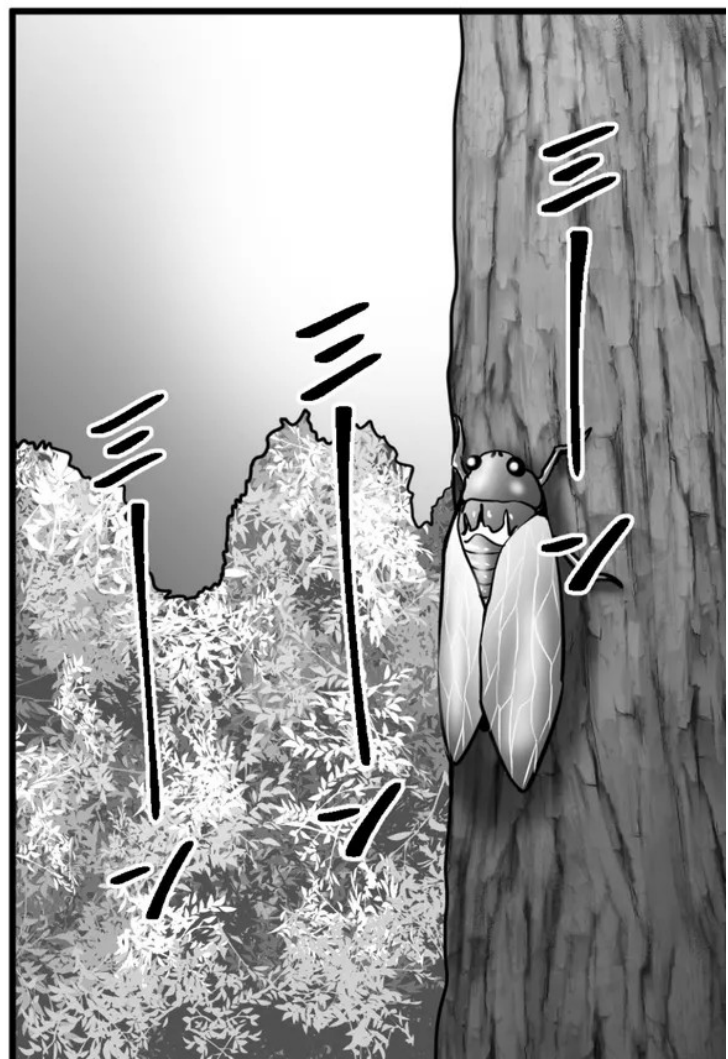
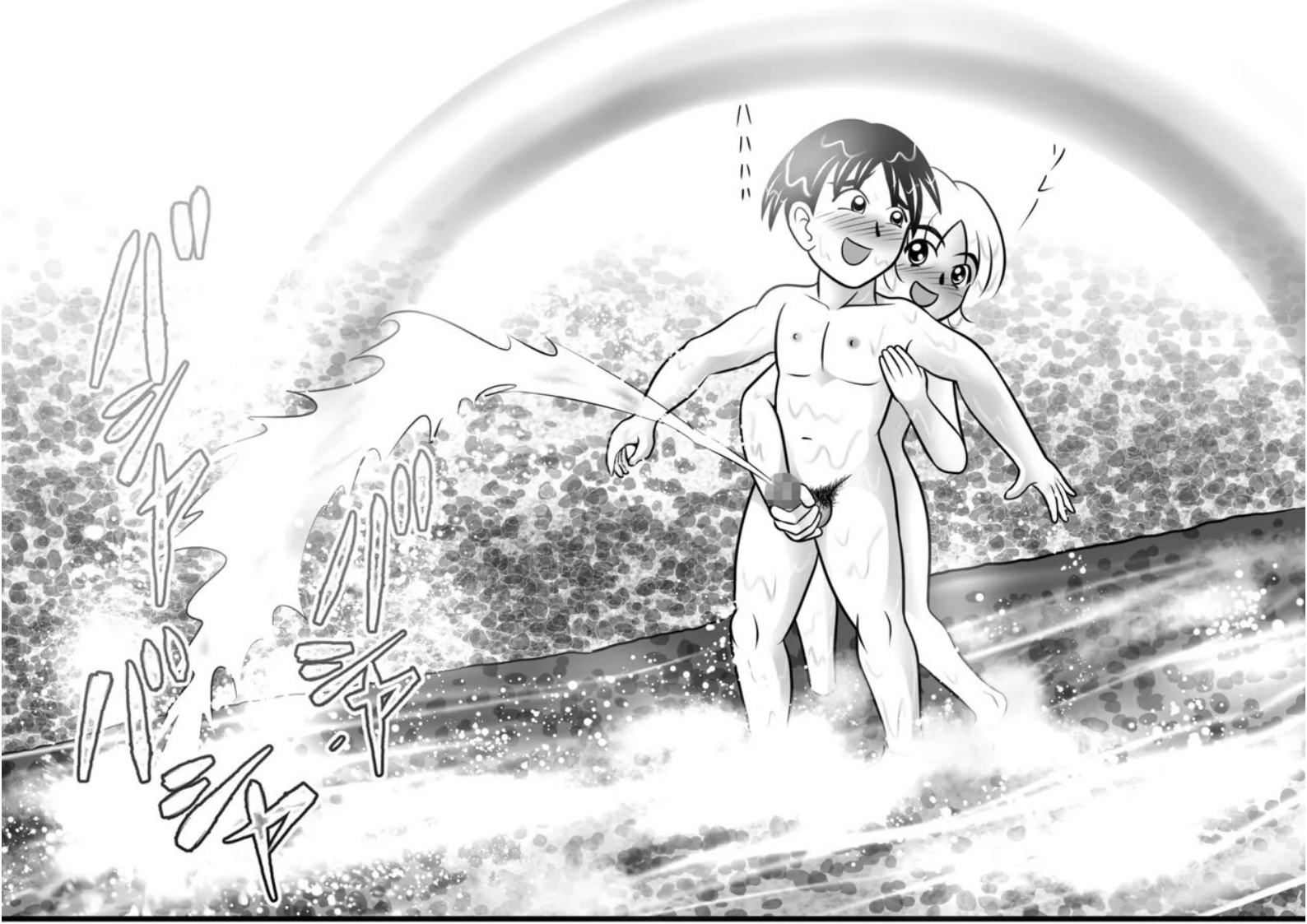
私のお尻の
もう…は

ああ

ケンジの
ものだよ



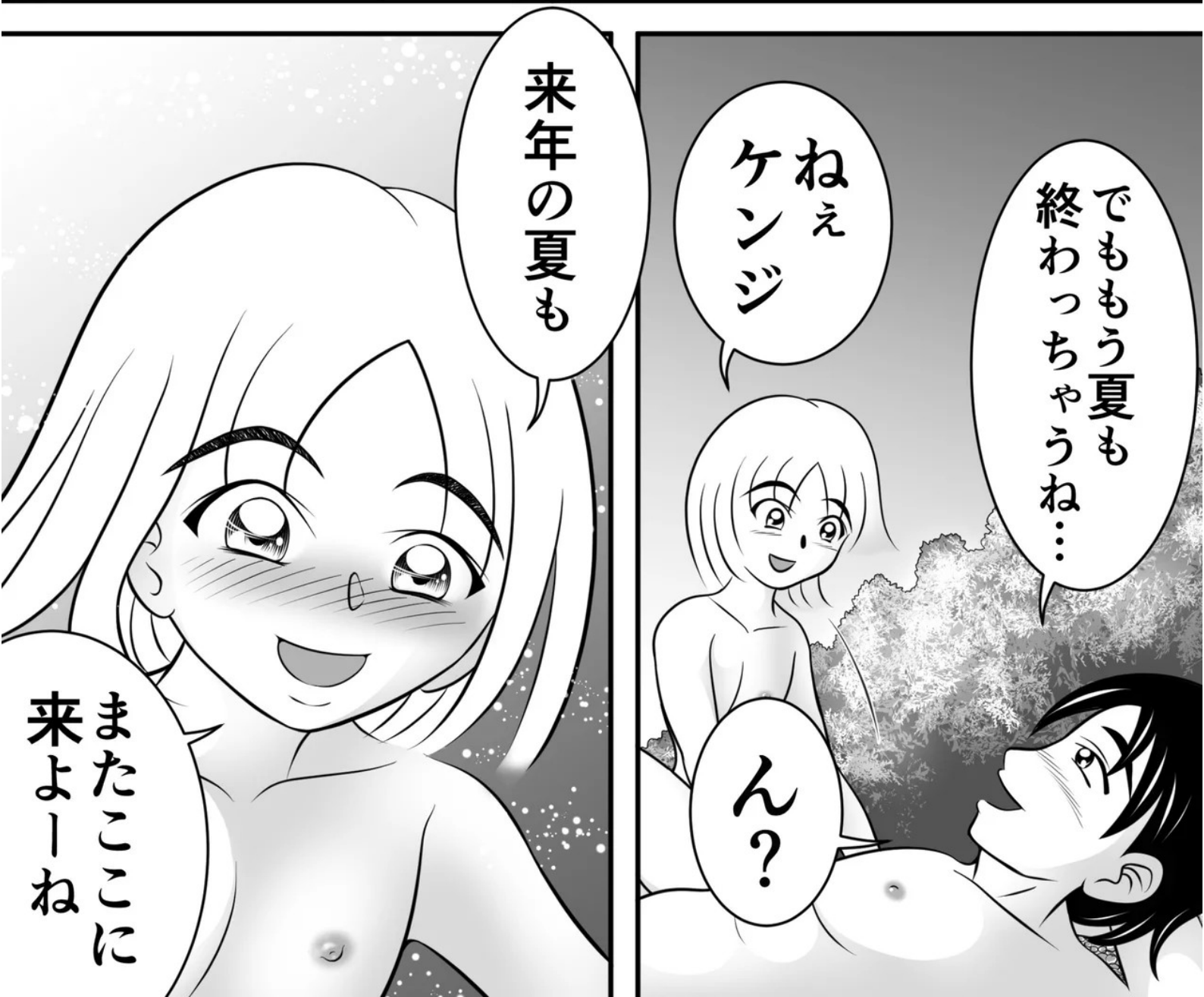






初夏楽こ私
め休しんも
てみいなに
!は に

あー
楽しかった



来年の夏も

ねえ
ケンジ

でももう夏も
終わっちゃうね...

ん?

またここに
来よーね



そのときは
もつともつと
素敵ない出を
作りましょ♡

chu♡



END